

令和7年度外部評価 質問票

施策8 にぎわいと活力を生み出す地域産業の振興(担当:佐藤委員)

質問No.	事務事業名等 (プルダウンメニューより選択)	質問内容	
1	中小企業支援	委員記入欄	創業支援の直接的な指標がありません。助成金VS創業件数、更には存続している会社数のような指標があつていいのではないのでしょうか。助成金は、1社当たりほぼ同額でしょうか。
		所管課回答欄	区から創業助成を受けた方に対し、今後必要な支援、事業を継続しているか等を確認するためにアンケート調査を実施しています。指標については、検討はしておりますが、回答率が3割弱程度であり、指標の設定までは現状難しい状況です。 助成金額の上限額は定まっておりますが、申請内容により、事業者ごとに異なります。
2	中小企業支援	委員記入欄	中小企業の経営支援の指標として、相談に応じ融資あつせんの結果、実効性については融資金融機関に委ねるという活動指標VS成果指標は、次善の策としていいと思います。融資件数、利子補給金額で規模感も出ています。この流れをうまく説明されたら、いいと思います。ただ、企業数、従業員数の推移がある方が、経済全体を見る上で有用かと思います。
		所管課回答欄	区全体の企業者数、従業員数の数や推移を区では把握しておらず、現在は、国の経済センサスなどを参考にしており、課題として捉えております。
3	中小企業支援	委員記入欄	融資あつせん件数、商工相談件数の計画値は、何をもとに算出されていますか。金融機関貸付件数は、恐らくこの計画値に経験値を乗じたものと思いますが、そういう理解でいいのでしょうか。また、利子補給金額の計画値の算出根拠も教えてください。
		所管課回答欄	融資あつせん件数、商工相談件数の計画値は、過去の実績を踏まえ設定しております。金融機関貸付件数の計画値は、融資あつせんが100%実行されるよう設定しておりましたが、実績を踏まえて設定するよう検討しております。また、利子補給給額の計画値は、金融機関からの情報をもとに区で融資の申込みを受けた情報を管理している「資金貸付システム」で算出したものです。
4	中小企業支援	委員記入欄	借換特例融資の評価指標は、どのように考えておられますか。
		所管課回答欄	借換特例融資は、令和6年度の単年度事業であるため、評価指標とはしていません。同融資は他の融資を含めて融資あつせん件数を指標としています。
5	中小企業支援	委員記入欄	令和5年度の事業費予算額、実績額が突出していますが、内容を教えてください。
		所管課回答欄	令和5年度に単年度事業として、区内中小事業者を対象とした「杉並区中小企業光熱費高騰緊急対策助成金」事業を実施したことによるものです。

質問No.	事務事業名等 (プルダウンメニューより選択)	質問内容	
6	商店街支援	委員記入欄	施策8は、地域に根ざした産業を支援とあるので、当事業も経済活性化の視点も必要と思います。区民と商店街とのつながりを表す指標としてはいいと思います。
		所管課回答欄	ご指摘のとおり、経済活性化の視点も重要であると認識しておりますが、本事業は、主として商店街に対する補助事業を通じて地域経済を下支えするものであり、商店街の売上等を直接把握することは現行制度上困難です。そのため、区民と商店街とのつながりを示す「商店街イベントへの参加率」等を成果指標としているところです。
7	商店街支援	委員記入欄	活動指標にある装飾灯LED化及び防犯カメラ設置補助商店街数は、毎年の計画値・達成度を示すより全体計画の進捗状況を表現する方が、全貌が見えていいのではないのでしょうか。
		所管課回答欄	街路灯LED化はほぼ完了したことを踏まえ、当該項目を削除し、防犯カメラは実行計画上の計画数値であることから、整備補助件数を指標として設定する方向で検討します。
8	商店街支援	委員記入欄	2つの成果指標は、ほぼ横ばいの計画値ですが、実績からの増とか規模の拡大を目指す値にするのはどうでしょうか。ただ、どこまでが限界値かという問題はあると思いますが、商店街チャレンジ戦略支援事業費補助額に応じた2つの指標であるべきと思います。
		所管課回答欄	「商店街イベントに参加したことのある区民の割合」は年1%増を目標としていますが、実績値は目標値の8～9割程度にとどまっており、引き続き達成に向けた取組が必要と考えています。また、「商店会加盟店舗数」は、商店街の高齢化や空き店舗の増加といった厳しい環境の中で、現状維持自体が大きな成果と位置づけています。 これら2つの成果指標は、商店街のにぎわい創出と組織力強化を目的とする「商店街チャレンジ戦略支援事業」の成果を表す当該事業の性格を踏まえた指標と考えています。
9	アニメの振興と活用	委員記入欄	ネットの社会なので、現場来場者数だけでなく、観光促進事業のように杉並アニメの浸透度を図るような指標があってもいいのではないのでしょうか。
		所管課回答欄	委員のご指摘のとおり、杉並アニメの浸透度を図ることは重要であると認識しております。現在、産業実態調査の中で、そうした設問を入れていますが、5年に1度の調査になりますので、指標設定はなかなか難しいと考えています。
10	アニメの振興と活用	委員記入欄	活動指標の杉並アニメーションミュージアムの年間開館日数は、カレンダーで決まってしまうので、集客のために何かをするということで、特別展・企画展の開催とかいった特別な努力の指標の方がいいのではないのでしょうか。なみすけについても露出度・話題度を測るような指標がいいのではないのでしょうか。
		所管課回答欄	特別展・企画展の開催が、成果指標である杉並アニメーションミュージアムの来館者数に繋がるものと考えておりますので、今後、そうした企画展などの開催日数への変更を検討いたします。なみすけについては、着ぐるみ使用やキャラクター使用の回数で露出度等を図っているところですが、他の指標についても研究してまいります。

質問No.	事務事業名等 (プルダウンメニューより選択)	質問内容	
11	観光促進	委員記入欄	杉並の観光促進の材料として、アニメは1つの事業としていますが、他の材料をここに上げているのだと思います。ここに挙がっていない高円寺阿波おどり、銭湯、公園、史跡、商店街、図柄入り杉並ナンバープレートについては、取り上げるほどのものでないのでしょうか。
		所管課回答欄	東京高円寺阿波おどりについては、「共催イベント集客数」の成果指標で取り上げております。銭湯、公園などについては、すぎなみ学倶楽部で随時紹介しているところですので、アクセス数を成果指標としているところです。
12	就労支援	委員記入欄	ジョブトレーニング登録者数＝就労相談数ということですが、ジョブトレーニングというのは、特色と思いますので、この文言が入るようにしたいと思います。
		所管課回答欄	ジョブトレーニングコーナーを利用されている方々は、自分の力だけでは就職活動が難しい方やスキルを身に付けてから就職活動に臨みたい方、過去に精神を患った方、長年の介護を行った後の再就職を目指す方など多岐にわたります。いただいたご意見を参考に、今後検討していきます。
13	就労支援	委員記入欄	活動指標、成果指標共に横ばいですが、算定根拠は、年代別就労率等を参考にしして限界値を設定しているのでしょうか。
		所管課回答欄	活動指標、成果指標の算定根拠は、就労準備相談や心としごとの相談を受けた方のうち、就職が決定した方の件数及びハローワークコーナーの職業相談を受けた方のうち、就職が決定した方の件数としています。就労支援センターを利用した全ての年齢の方を含めており、年代別就労率等を参考にしした限界値は設定していませんが、今後計画改定時に各指標の値を検討していきます。
14	就労支援	委員記入欄	まとめて就労支援となっていますが、シニア層とそうでない層とを区別して、活動をみるような考えはいかがと思われますか。
		所管課回答欄	近年、シニア層の就労支援センターの利用が増加傾向となっています。今後、事業の拡充など検討していく上で必要に応じて、シニア層とそうでない層とを区別して活動を確認することも検討していきます。